

# バリウムによる胃がん検診を受ける場合の注意事項

胃がん検診を安全に実施するため、次の項目に該当する方は、**検診を受けることができません**

1

☐ バリウム過敏症の方

☐ 過去にバリウムにより体調不良を起こしたことがある

2

☐ 次の病気で過去に治療を受けたことがある方

- ☐ 消化管の穿孔（穴が開いた）
- ☐ 腸閉塞
- ☐ 腸捻転
- ☐ 大腸憩室炎の治療中（よくなっていれば検査可能）
- ☐ 胃を全摘
- ☐ 開腹手術3回以上

3

☐ 胃や十二指腸及び小腸・大腸の病気で治療中の方

4

☐ 1年以内に手術した方（腹腔鏡手術を含む）

- ☐ 腹部
- ☐ 心臓病
- ☐ 呼吸器疾患
- ☐ 頭部
- ☐ 椎体・関節などの運動器

※2ヶ月以内に大腸内視鏡手術した方を含む

5

☐ 重篤な病気または体調不良を起こす恐れがある方

- ☐ 1年以内の発作（脳血管疾患、虚血性心疾患、不整脈、てんかん）
- ☐ 脳圧亢進でシャント中
- ☐ 大動脈瘤（治療中または未治療の方）
- ☐ メニエール病（治療中または自覚症状がある）

6

☐ 透析中、心不全、慢性腎疾患で水分制限がある方

7

☐ 呼吸困難や肺炎をおこす恐れがある方

- ☐ 過去にバリウムが気管に入ったことがある
- ☐ 普段からむせやすい方
- ☐ 喘息発作がある

8

☐ 体重が100kg以上の方（機械の安全性を考慮）

9

☐ 妊娠中または妊娠していると思われる方

※ 胃を切除している方は内視鏡検査（胃カメラ）が望ましいです。

## 胃がん検診前日・当日の注意



**前日の夕食は、検査受付の10時間前までに。**

就寝までの飲水制限はありませんが、飲酒はお控えください。



**当日の朝食は食べないでください**

朝ご飯を食べていたら検診が受けられなくなります。



**検診の2時間前までなら飲水可能**

服薬や熱中症予防のため、コップ1杯程度の飲水であれば差支えありません。

### 服薬



◆糖尿病薬（血糖降下剤・インスリン）は、

**絶対に服用しないで下さい！**

（低血糖発作の恐れがあります）

◆その他の常用薬（血圧・不整脈・心臓病など）は起床後早めに服用してください。

**※次の方は検診当日の体調などにより検査できません※**

◆糖尿病で検査前に経口血糖降下剤を服用 又は インスリンを使用

◆3日間排便がない 又は ひどい便秘

（バリウムが腸内に停滞し、固まってしまうことが予想されます）

◆検診時、計測した血圧が高い